



## テーマ

Theme

「福祉体験学習」

## 学校・園名

School name

野洲市立野洲北中学校(1年生)

## 講師等

Lecturer etc.

一般社団法人滋賀県介護福祉士会

## 実施日

Date

平成25年10月11日

## 教科等

Subject etc.

総合的な学習の時間

授業  
Class

今回の授業は、来月、生徒たちが福祉施設で体験活動をする事前学習として、介護のプロに心構え等のお話や生徒たちの疑問や不安に答えていただく内容でした。

講師は、福祉先進国であるデンマークに留学の経験をされている介護福祉士という国家資格をお持ちの方です。講師の方が、「介護」という仕事を選んだのは、高校の時に行った福祉施設で「もっといい介護はないのかな?」「もっと福祉をよくしたい!」と感じたからだそうです。介護の仕事は、誰かに施すという仕事ではありません。つまり、あわれみの気持ちで、人が困っている状態を助けるような行為をする、かわいそうだから助けてあげよう、～してあげようとする仕事ではないというお話でした。そして、「介護とは、人が人として生きる為に、人として当たり前みんなでも助け合うこと」だとおっしゃっていました。その後も、授業時間いっぱいまで、生徒たちの疑問や不安に、丁寧に答えてくださいました。

感想  
Impression

## 生徒より Impression from Children

- 今日の講話でのアドバイスを生かして、福祉体験を成功させたいです。
- いろいろな疑問についてひとつひとつ教えてくださったので、たくさんの方がよくわかりました。福祉体験では、上から目線にならないように敬語を使う、困ったことがあったら聞くなど気をつけたいです。
- ～してあげるといふ気持ちにならないように、利用者と良い関係が出来るように頑張りたいです。

## 学校より Impression from school

福祉体験に向けて学習を行いました。生徒の聞く姿勢が良くなく申し訳ありませんでした。内容は、生徒の質問をもとに、生徒が知りたいことを中心に話していただけて良かったです。事前の打ち合わせも、本校まで来てくださるなど、丁寧にいただきました。

## 講師の方より Impression from lecturer

担当の先生が非常に熱心で、適切に丁寧に対応してください、事前打ち合わせもスムーズでした。生徒への事前アンケートも快く引き受けてくださり、生徒たちの実際の不安が把握できたので、とてもありがたいことでした。ただ、テーマがまだ生徒に縁遠い「福祉」ということや人数が多かったことなど、なかなか生徒の興味、関心を引きつけられなかったかなと思うので、クラス単位のワークショップ形式等をこちらから提案できればよかったかなと思います。なかなか「介護、福祉」単独のテーマを取り上げてくださることがないので、今回の反省を踏まえ、介護は魅力的な職業だと紹介できるよう今後検討していきたいと思います。このような機会を与えてくださった中学校や先生、県の皆様に感謝申し上げます。

## 生徒へのメッセージ

福祉体験に行く皆さんの不安などに少しでもお答えできていれば嬉しいです。今は想像できないかもしれませんが、「介護」はこれから誰でも関わる可能性があります。中学校での福祉体験は、皆さんが大人になったときにどんな福祉社会になっていけばいいのかを考え、自分自身が年をとったとき、障がいをもったとき、自分ならどんな風に暮らしていきたいかを考えるととても大切なチャンスです。良い「体験」になるように心から願っています。